

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成23年4月

和歌山県立和歌山西高等学校

☆別れ、そして出会いが始まる

4月6日(水)、離任式を行いました。転退職されるみなさんから、一人ひとり感動的なお話をさせていただきました。生徒たちも大変名残惜しい様子で、式終了後も校舎のあちこちで、寄せ書きを手渡したり、一緒に写真を撮る等、思い出話に花を咲かせていました。

一方、4月8日(金)には新任式を行いました。生徒を代表して生徒会長の島本隆登君(2年)が歓迎の挨拶で迎えました。今年度は年齢が比較的若い方の転入が多いのが特徴的です。新たな環境のもとで少し緊張しているようでしたが、これからの学校づくりに力を合わせていきたいと思えます。



☆最後の「西高校生」として



4月11日(月)、第28回入学式を挙行了しました。新入生達は、真新しい制服に緊張の面持ちで、学校長式辞、PTA会長祝辞等を熱心に聴いていました。予定では、今年度入学生が和歌山西高校生として最後の学年となります。ラストランナーとして胸をはり、さまざまな活動に全力で取り組んでくれることを願っています。

☆うーん、どの部にしようかな・・・

4月13日(水)、新入生にむけて学校紹介・クラブ紹介を実施しました。はじめに生徒会長より、新入生への歓迎挨拶。引き続いて、プレゼンソフトを使っての学校紹介がありました。その後、2・3年生の各クラブ員により、部員募集の呼びかけも含めてクラブ紹介を行いました。各クラブのパフォーマンスも大変工夫されたもので、見ていて楽しいクラブ紹介となりました。一人でも多くの新入生が加入し、その一員として活躍することを期待します。

